



FY2022 1Q

FINANCIAL RESULTS

Apr. 2021 — Jun. 2021

TSE : Mothers 7089

© 2021 for Startups, Inc.

Agenda

1. 会社概要
2. 市場環境
3. 2022年3月期業績予想
4. 2022年3月期第1四半期業績
5. 各サービスの状況
6. 中長期を見据えた考え方
7. APPENDIX

会社概要



会社名 フォースタートアップス株式会社

英文社名 for Startups, Inc.



設立	2016年 9 月	経営陣	志水 雄一郎	代表取締役社長
本社所在地	東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー 36F		恒田 有希子	常務取締役
(サテライトオフィス)	CIC Tokyo 東京都港区虎ノ門 1-17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー 15階		菊池 烈	取締役
正社員数	102名 ※2021年6月末時点		清水 和彦	取締役
資本金	2億1,049万円 (2021年3月末)		大原 茂	取締役
事業内容	成長産業支援事業		齋藤 太郎	社外取締役
			堀内 雅生	社外取締役
取引先企業数	700社以上	備考	志磨 純子	常勤監査役
職業紹介許可番号	13-ユ-307946		秋元 芳央	社外監査役
			澤田 静華	監査役
			日本経済団体連合会（経団連）会員 新経済連盟（新経連）会員 日本ベンチャーキャピタル協会（JVCA）CVC会員 経済産業省J-Startup Supporters選定企業	

- 2013.4 ウィルグループ子会社セントメディア（現:株式会社ウィルオブ・ワーク）のネットジンザイバンク事業部発足
- 2016.9 会社分割により、株式会社ネットジンザイバンクを新設（ウィルグループ100%出資子会社）
- 2018.3 フォースタートアップス株式会社に社名変更
- 2018.4 日本ベンチャーキャピタル協会入会
- 2018.5 成長産業領域に特化した情報プラットフォーム「STARTUP DB」リリース
- 2019.4 オープンイノベーションサービスを開始
- 2019.7 Crunchbase, Inc.（米国）との業務提携を開始
- 2020.3 東京証券取引所マザーズに上場（証券コード 7089）
- 2020.6 一般社団法人日本経済団体連合会（経団連）に入会
- 2020.8 SMBCグループとの業務提携
- 2021.1 新経済連盟（新経連）に入会
- 2021.5 投資事業を行う子会社フォースタートアップスキャピタル合同会社を設立

Mission



当社が新たに掲げる「（共に）進化の中心へ」という新ミッションは、「進化の中心とは何か」を、時代に合わせて常に問い、その目標をアップデートし続けていく姿勢をも表現しています。また、あえて「（共に）」という表現にしている理由は、「支援者」という立ち位置のみならず、時には自らも時代を創る「主体者・創造主」にもなる覚悟を示しています。

Vision



「世界で勝負できる産業、企業、サービス、人を創出し、日本の成長を支えていく」ために、「for Startups」をビジョンとして掲げ、ヒューマンキャピタルを中核とした成長産業支援事業に取り組んでいます。

Value



Startups First

全ては日本の成長のために。
スタートアップスのために。

Be a Talent

スタートアップスの最たる友人であり、パートナーであり、自らも最たる挑戦者たれ。
そして、自らの生き様を社会に発信せよ。

The Team

成長産業支援という業は、TEAMでしか成し得られない。
仲間のプロデュースが、日本を、スタートアップスを熱くする。

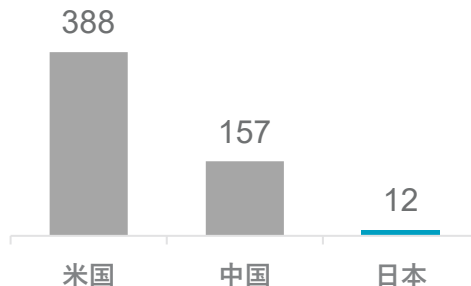
※スタートアップス = 『進化の中心』にいることを選択する挑戦者達

ベンチャー投資額
(2021年上半期)



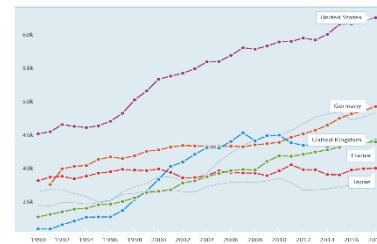
出所) 日本: STARTUP DB調べ (2021年8月6日)
米国: NVCA, ピッチブック (2021年8月7日), 中国: Zero2IPO, 2021年上半期中国股权投资市场回顾与展望 (2021年8月5日)

ユニコーン企業数



出所) 日本: STARTUP DB調べ (2021年8月4日)
米中: CB insights The Complete List Of Unicorn Companies (2021年8月3日)

平均賃金



日本: 25位 (424万円)

*OECD加盟国37カ国中 (2019年)

出所) OECD (2020年8月13日) 1USD=110円換算

この30年の間に、米中はGAFAMやBATなどのテクノロジーイノベーション牽引型の新興企業を創出
日本国内の生活水準は、海外と比較して相対的に低下し、今後もさらなる下降傾向にあると推測される



成長産業支援の仕組みを作り、日本の国際競争力を挽回する

ハイブリッドキャピタル

タレントエージェンシー

起業支援 起業希望者の発掘・起業サポート

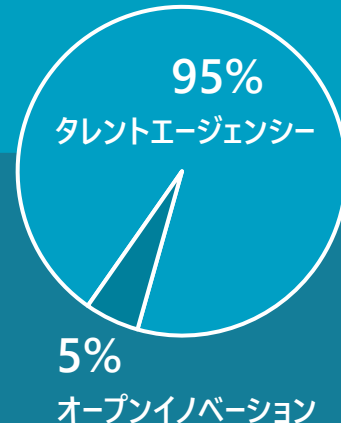
人材紹介 成功報酬型の転職支援サービス
固定報酬型の採用支援コンサルティング

フォースタートアップスキャピタル

スタートアップ投資

優良スタートアップ企業へ資金支援、
人材紹介に連携

2021年3月期通期
売上高比率



スタートアップエコシステム

オープンイノベーション

資金調達支援 スタートアップ企業と大手企業の連携を支援

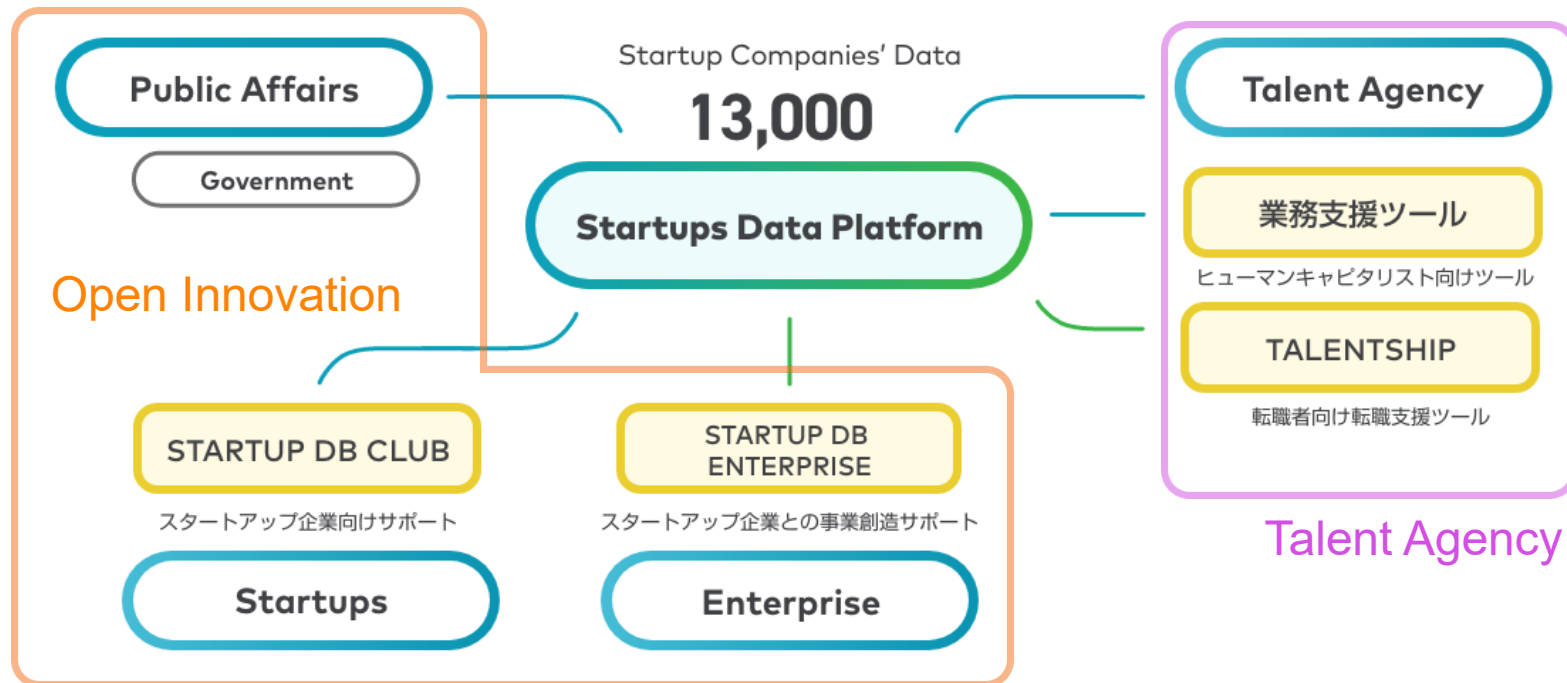
データ課金 大手企業等にSTARTUP DBのデータを定額課金、API連携などでデータ提供

Public Affairs 官公庁・自治体からスタートアップ関連の調査事業を受託

成長産業支援事業を支えるTechLab.

エンジニア組織「TechLab.」は、スタートアップ企業を支援する「STARTUP DB CLUB」、大企業向けデータ提供サービスの「STARTUP DB ENTERPRISE」を提供。また、社内のヒューマンキャピタリスト向けに「業務支援ツール」、転職者向けには「TALENTSHIP」の開発にも従事。

当社の事業は、「Startups Data Platform」を基盤としたサービス開発といったテクノロジーの力で支えられています。



外部環境

- ・ベンチャー支援は、国家戦略でもあり長期的に高い成長可能性
(政府のベンチャー支援強化策や、ベンチャー企業に対する税制改正等)
- ・成長産業、新興市場への資金流入は引き続き増加傾向
- ・DX化による人材獲得競争拡大の波

ネットワーク

イノベーションに関わるプレイヤーとのネットワーク
(ベンチャーキャピタル、大企業、政府、エコシステムビルダー、スタートアップなど)

実績

採用難易度が高いスタートアップへの累計人材支援数1,820名のうち、
約32.6%がハイレイヤー、幹部クラス*

*2021年6月末時点（業務委託のぞく）

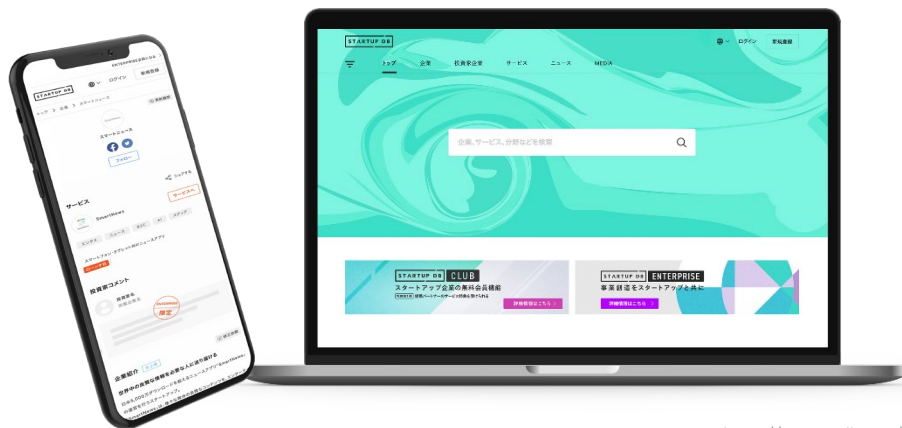
データベース

成長産業に関する国内最大級の情報プラットフォーム
STARTUP DB（スタートアップデータベース）

STARTUP DB

13,000社以上のスタートアップ情報を集約した「成長産業に特化した情報プラットフォーム」

企業情報、資金調達、プロダクト情報、ニュース、インタビュー等を掲載



<https://startup-db.com/>

STARTUP DB ENTERPRISE

事業創造をスタートアップと共に

スタートアップとの事業創造をサポートする「ENTERPRISE」を2021年7月にリリース

メディア掲載実績・情報提供

週刊東洋経済

会社四季報

DIAMOND SIGNAL

週刊ダイヤモンド

日経産業新聞

Forbes Japan

読売新聞

中日新聞

テレビ朝日

CNET Japan

@DIME

エキサイトニュース

Yahoo!News

週刊アスキー

海外

世界最大級のベンチャーデータ

ベース「Crunchbase」と業務提携

crunchbase

政府・公共団体

内閣府やNEDO（国立研究開発法人）

事業との連携等

学術研究

東京大学、名古屋市立大学、

東北学院大学、関西学院大学、

大阪大学大学院等

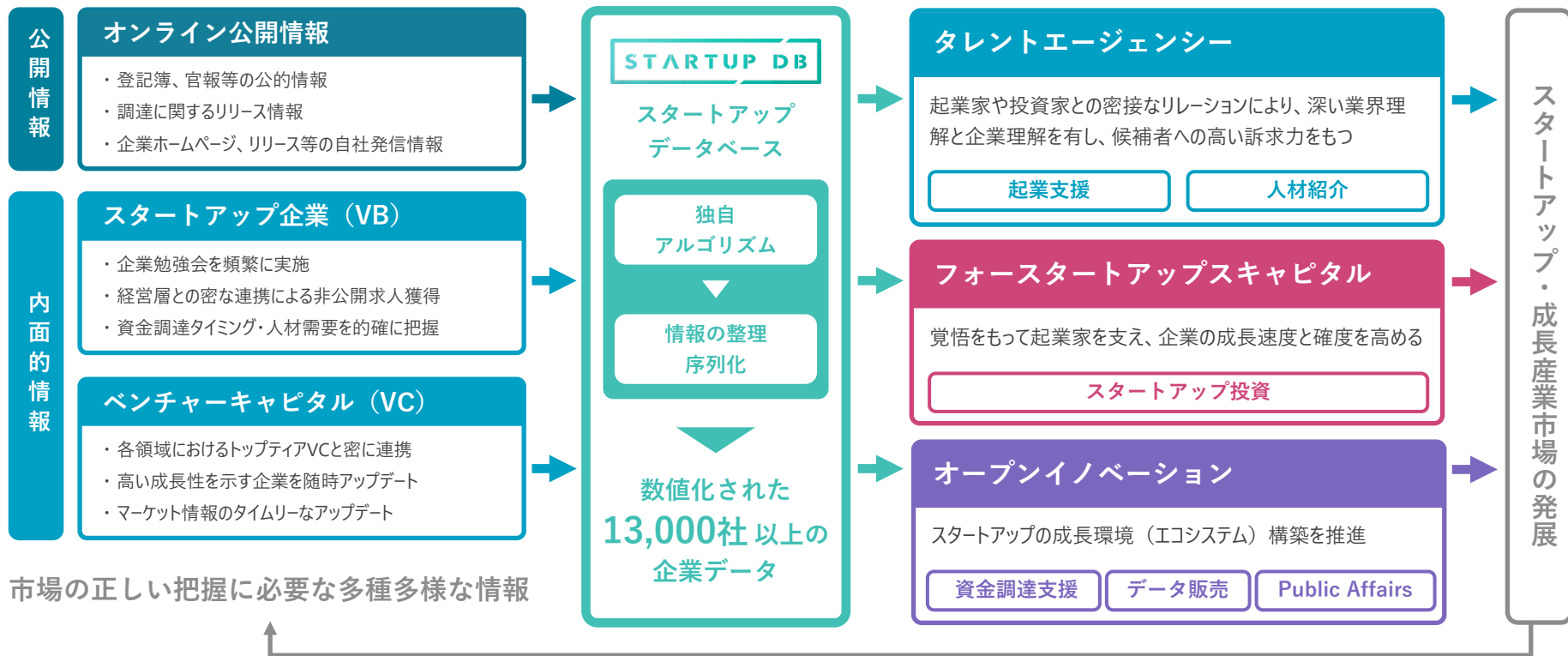
金融機関

SMBCグループと業務提携



独自のスタートアップデータベースにより、「成長産業市場」を可視化

- ・テクノロジーを活用し、膨大で散在する公開情報を網羅的且つタイムリーにキャッチアップ
- ・VB・VCとの連携により内面的情報をタイムリーにキャッチアップ



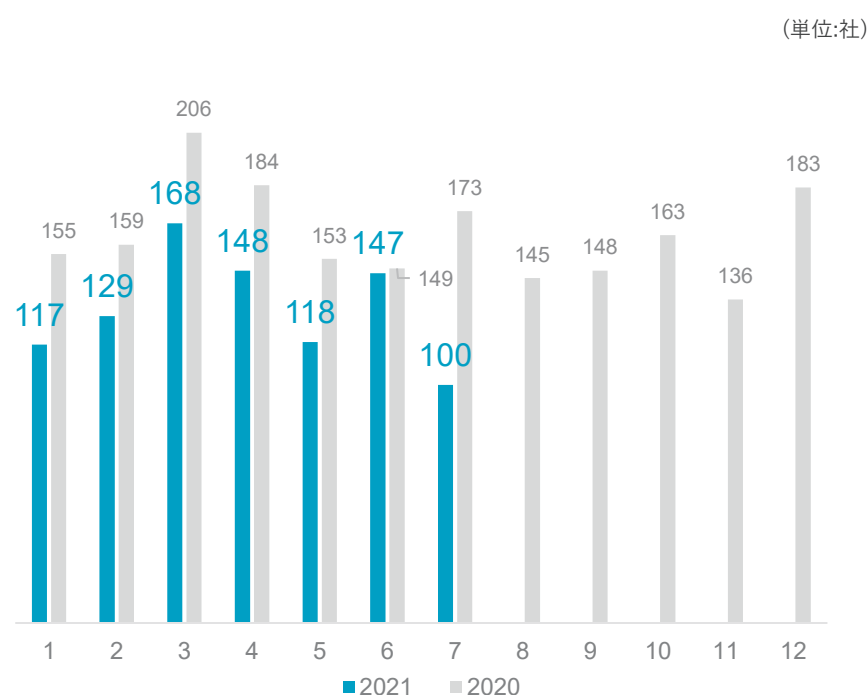
市場環境

日付	ニュース
4/2	Tiger Globalが同社最大のベンチャーファンドを約7351億円でクローズ
4/4	アルムが56億円調達、三井物産と海外遠隔医療
4/13	SBI、スタートアップ投資の新ファンド 1000億円規模
4/14	ネットスターズ、総額66億円の資金調達を完了 KKR、SIG、LUN PARTNERSなどが出資
4/19	ベンチャーキャピタルANRI 4号ファンドを総額250億円にてファイナルクローズ
4/27	電通ベンチャーズ、100億円規模となる2号ファンドを組成——国内投資、事業共創にも注力へ
4/27	日揮HD、新興投資へ100億円 SDGsへ協業
5/7	10兆円規模の大学ファンド、年度内始動 ～運用利回り、実質3%目標に 損失発生時の継続に課題～
5/18	One Capital、1号ファンドを160億円調達でファイナルクローズ
5/31	キャシー・松井氏ら160億円VCファンド設立 ESG重視
5/31	ソニーなど18社、DX・脱炭素1000億円ファンドに参画 日米に拠点を持つWiLが有望な技術を持つ日欧米の企業発掘を担う
6/1	KDDI、料理宅配3位のmenuに出資 スマホ決済拡充 50億円前後を投じて20%を出資
6/2	IoTやAIを活用した保育支援サービス「ルクミー」を手がけるユニファが40億円のシリーズD調達
6/8	クラウド人事労務ソフトを提供するSmartHR、約156億円のシリーズD資金調達を実施
6/22	デジタル証券・セキュリティトークンの発行管理を手がけるブロックチェーン企業Securitizeが約52億円調達

調達市場・VC関連のニュース

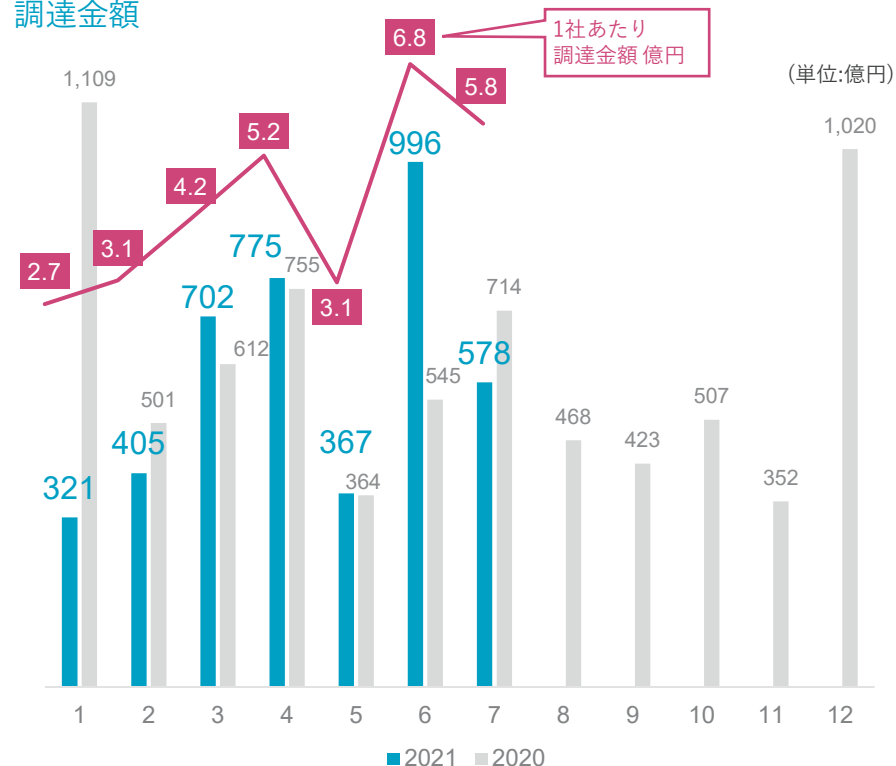
4-6月の調達総額は昨対比+28.6%、1社あたりの調達額は引き続き増加傾向

調達社数



注1: 2021年8月2日時点 注2: 一部融資や社債での資金調達を含む

調達金額



データ出元: STARTUP DB

国が掲げるKPI実現に向けて、
我が国の成長戦略におけるスタートアップ企業への支援策は増強が続く

我が国の成長戦略(2020年)⁽¹⁾ *抜粋

KPI ①

ユニコーン企業（又は同規模の上場ベンチャー）

2025年度までに50社創出 *16社(2019年度末時点)

KPI ②

ベンチャー企業へのVC投資額の

対名目GDP比を2022年までに倍増

オープン・イノベーション促進税制

国内の事業会社又はCVCによる未上場のスタートアップ企業*
に対する1億円以上の出資について25%の所得控除を講ずる

*創業10年未満が対象

グローバルに活躍するスタートアップ企業の創出・育成

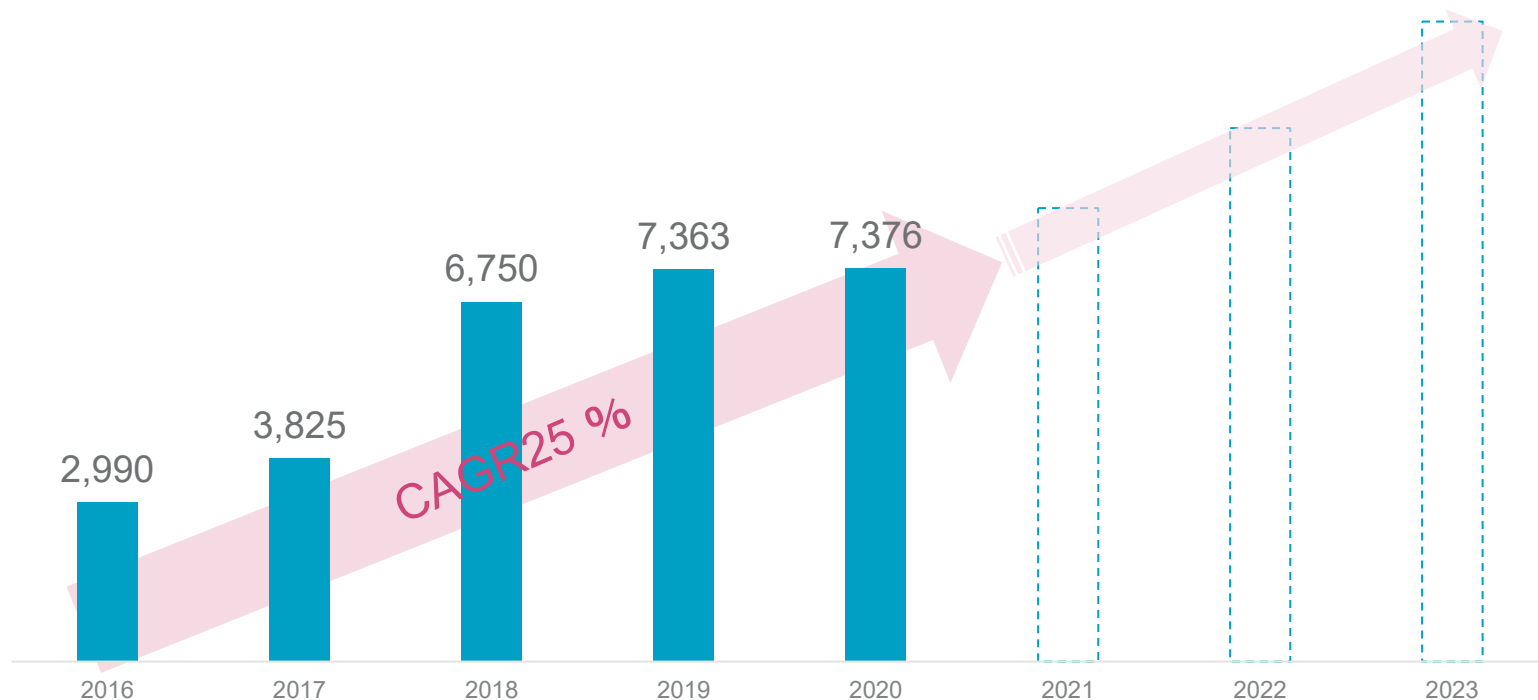
2020年より3年間を集中支援期間とする「スタートアップ・
エコシステム支援パッケージ」（事業規模 約1,200億円）を
実施⁽²⁾

注：(1) 内閣府内閣官房 成長戦略2020『成長戦略フォローアップ』（2020年7月17日閣議決定） (2) 内閣府 文部科学省 経済産業省『スタートアップ・エコシステム形成に向けた支援パッケージ』（2020年7月）

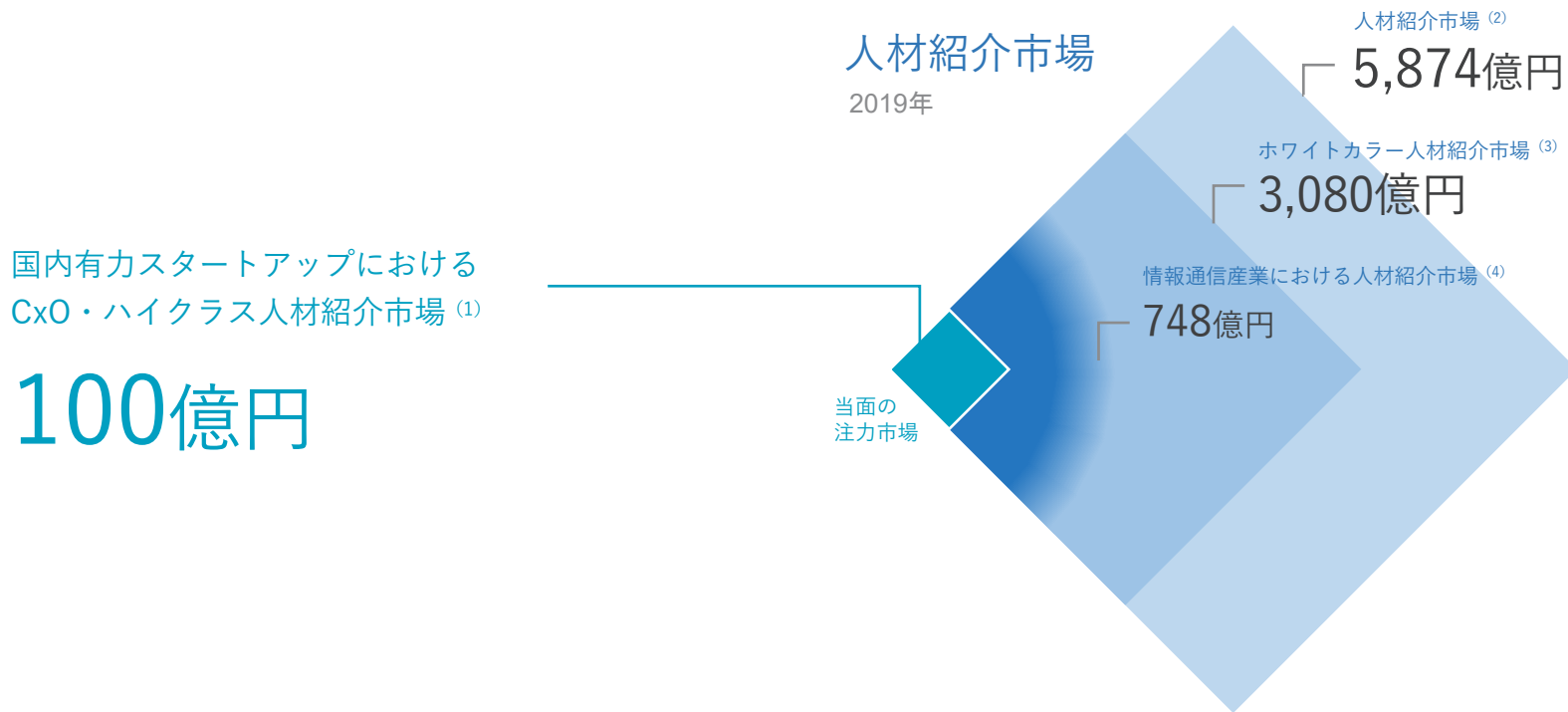
スタートアップ資金調達市場【年次】

スタートアップ企業等による資金調達金額はコロナ禍で一旦足踏みしたものの、
足元の状況を鑑みると、成長基調が続くものと推察

(単位:億円)



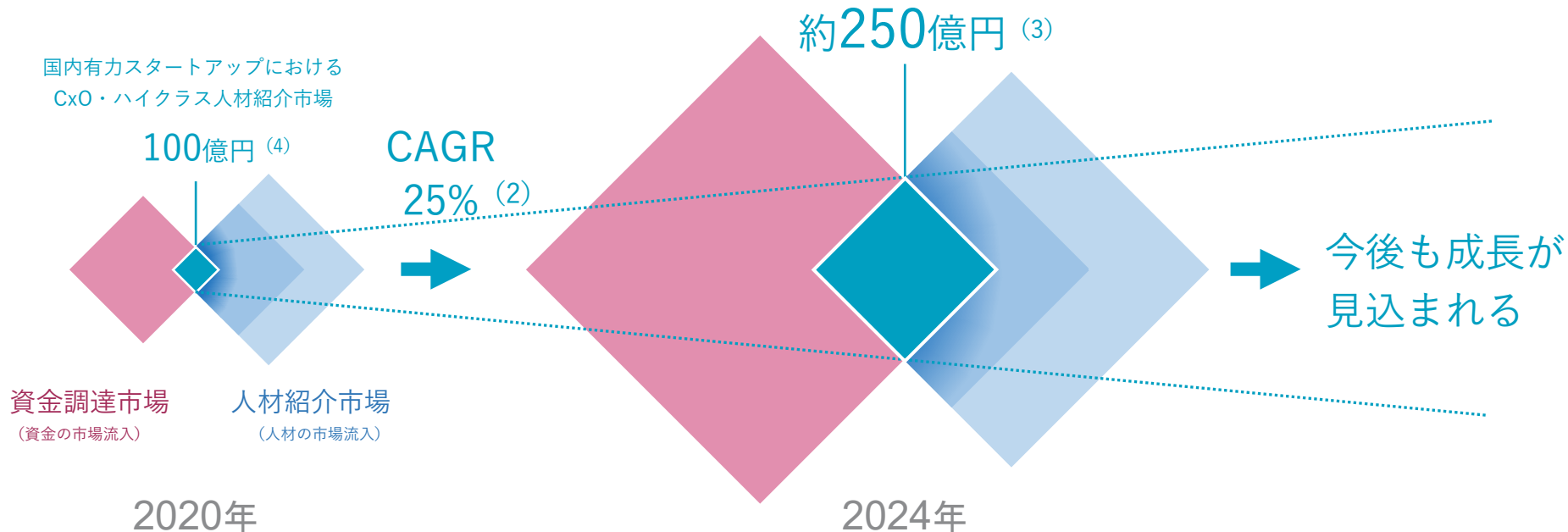
人材紹介市場の中、当社が主戦場とする成長産業支援の市場を約100億円と試算



注: (1)『STARTUP DB』データおよび当社注力クライアントに採用スケジュールおよび採用予定人数等をヒヤリングした結果を参考に推計 (2)厚生労働省『令和元年度職業紹介事業報告書の集計結果(速報)』より民営職業紹介事業所手数料収入 (3)矢野経済研究所『2020年版 人材ビジネスの現状と展望』より、人材紹介市場規模の推計値 (4)矢野経済研究所『2020年版 人材ビジネスの現状と展望』より「人材紹介大手3社カテゴリー別転職紹介人数」2019年度におけるIT・通信業が占める割合24.3%をホワイトカラー人材紹介市場規模に掛けて導出

【タレントエージェンシー】市場の成長ポテンシャル

当社注力市場は、資金調達市場に連動して今後4年で2.5倍の約250億円規模に成長
(市場成長率25%) (1)



注: (1)(2)(3) 2016年～2020年の国内スタートアップ資金調達データ（エクイティ＋デット）をもとに算出したCAGR25%を適用 (4) 『STARTUP DB』 データおよび当社注力クライアントに採用スケジュールおよび採用予定人数等をヒヤリングした結果を参考に推計

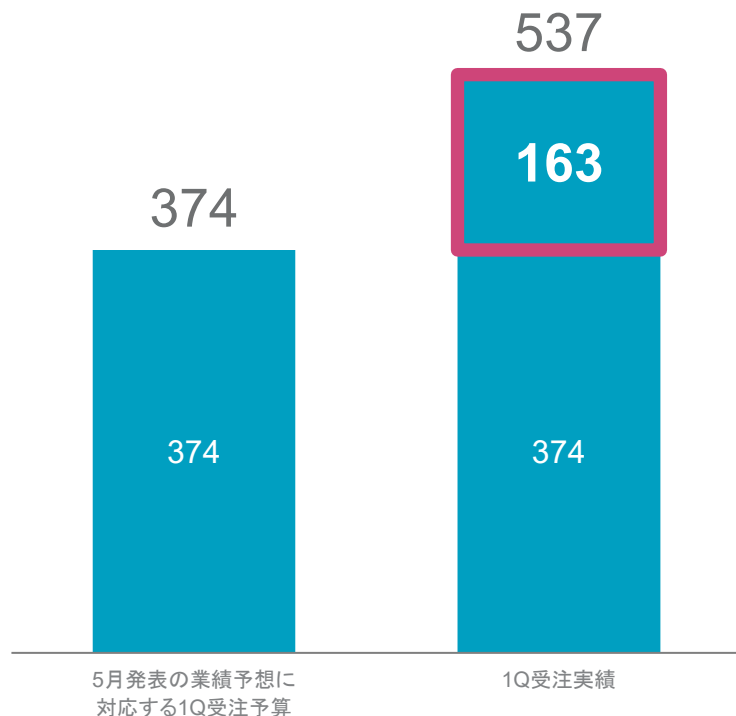
2022年 3 月期 業績予想

2022年3月期通期業績予想を上方修正

	2022年3月期 業績予想 2021年8月発表	2022年3月期 業績予想 2021年5月発表	増減	2021年3月期 通期実績 (参考)
売上高	2,200 百万円	1,785 百万円	23.2 %	1,273 百万円
営業利益	450 百万円	180 百万円	150.0 %	158 百万円
経常利益	450 百万円	180 百万円	150.0 %	161 百万円
当期純利益	310 百万円	125 百万円	148.0 %	95 百万円

タレントエージェンシーの受注が好調

単位：百万円



タレントエージェンシー 好調な受注の背景

- ・ コロナ禍で昨年採用を控えた一部の好調なスタートアップが、昨年分も採用する勢いで強気な採用を継続
- ・ 採用意欲旺盛な企業への集中的な営業活動を継続
- ・ 人員の積極採用、育成、マネジメント機能の強化により受注前の営業指標が改善
- ・ 結果、受注件数の増加に寄与

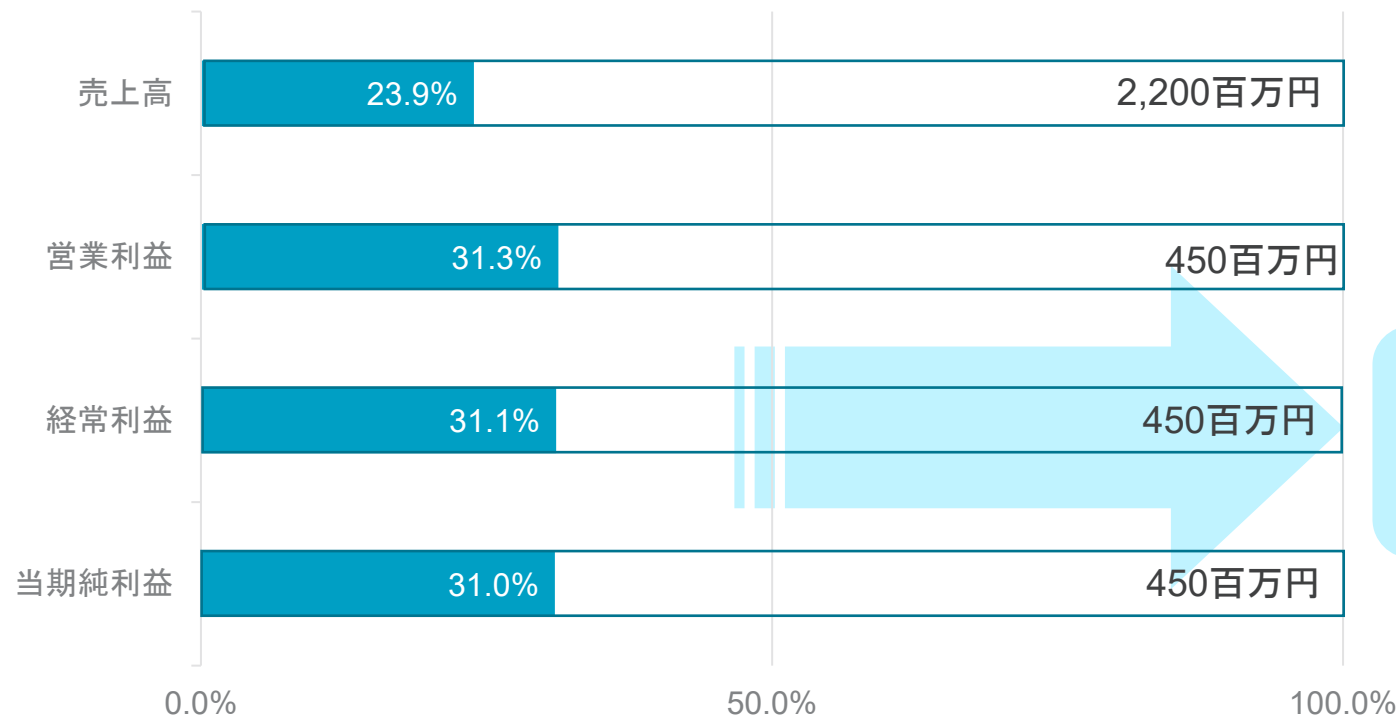
タレントエージェンシー

予算超過受注額：+163百万円

業績予想に対する進捗

営業利益の1Q進捗率は31%と順調に推移

下期は、人員増、拠点増などの先行投資を加速し、さらなる成長を目指す



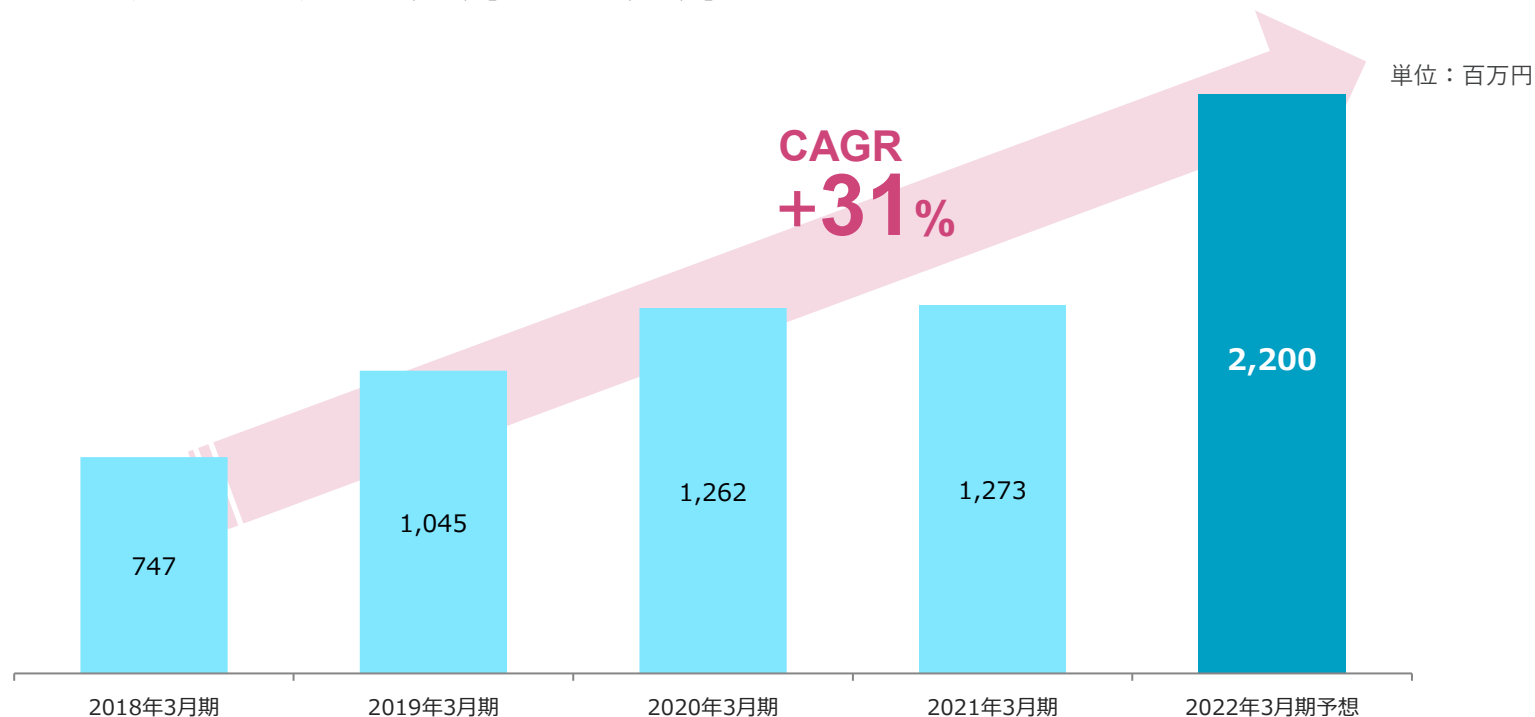
事業成長を目指し、
下期は積極的な
先行投資を実施予定

第2創業期：ハイブリッドキャピタル元年

項 目		方 針
事業	タレント エージェンシー	営業戦略機能の継続強化 育成含むマネジメント機能の継続強化
	オープン イノベーション	サービスの事業ポートフォリオ確立 (データベース、資金調達支援、公共事業受託)
	新規事業	投資事業への進出
全社		積極採用の継続 (前期以上の増員(50名程度)を予定)

引き続き、2022年3月期をハイブリッドキャピタル元年と位置付け、
人材への投資を積極的に行う

ハイブリッドキャピタルとは、当社の造語で、「ヒト（人材）」と「カネ（資金）」の支援を同時におこなうことで企業成長を後押しする状態



2022年 3 月期 第1四半期業績

2022年3月期
第1四半期

売上高	525	百万円	対前年 増減	74.9	%	上方修正後の業績 予想に対する進捗	23.9	%
営業利益	141	百万円	対前年 増減	215.5	%	上方修正後の業績 予想に対する進捗	31.3	%

Topics

新型コロナウイルスの影響が減少し、タレントエージェンシーが予想以上の増収

求人案件数は、2021年3月末の時点で、新型コロナウイルス感染症の流行前の水準に戻り、好調

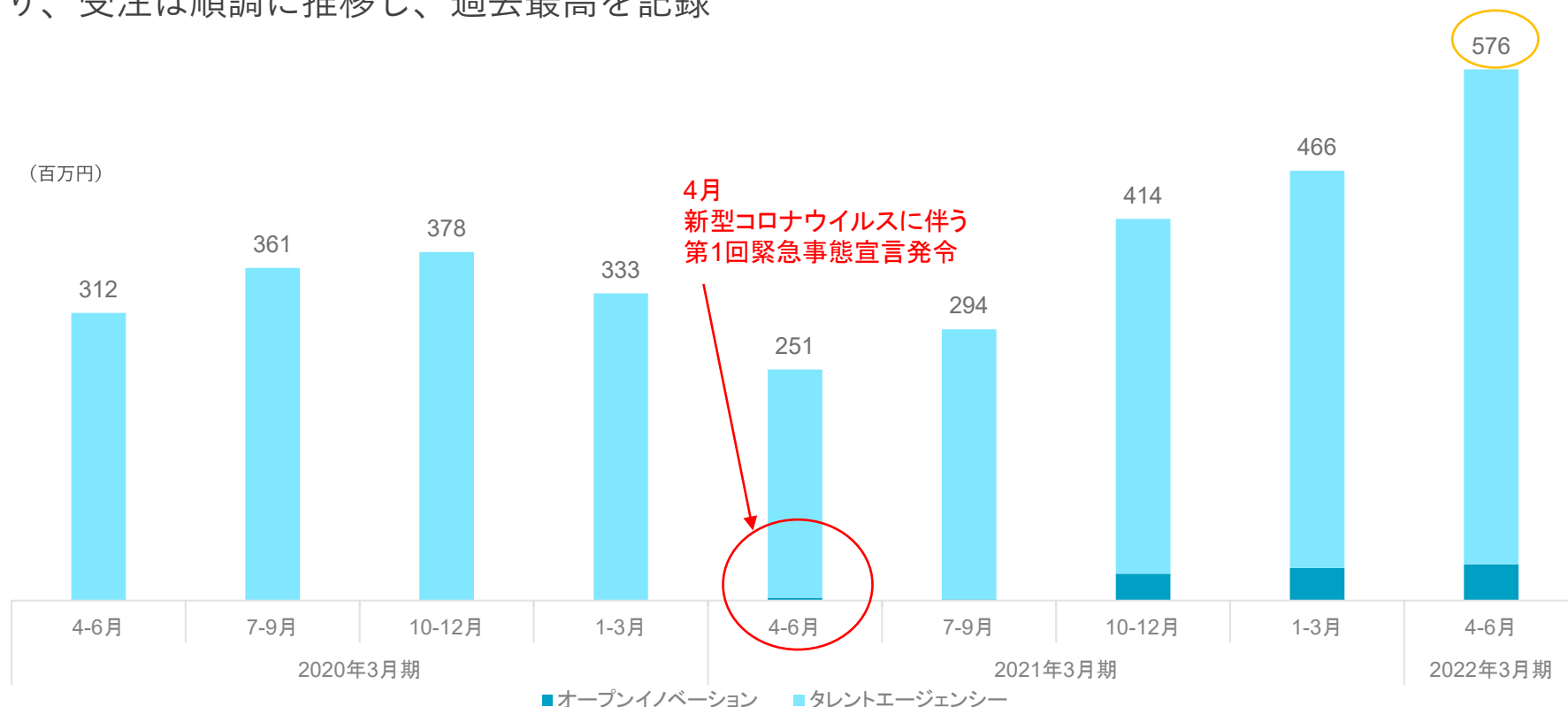
コロナ禍で採用を控えていた一部のスタートアップが、より一層採用の強化に踏み切る

上記のような採用ニーズの高い企業に営業活動を寄せるなど、引き続き効率アップを追求

オープンイノベーションも底堅く推移し、営業活動を強化中

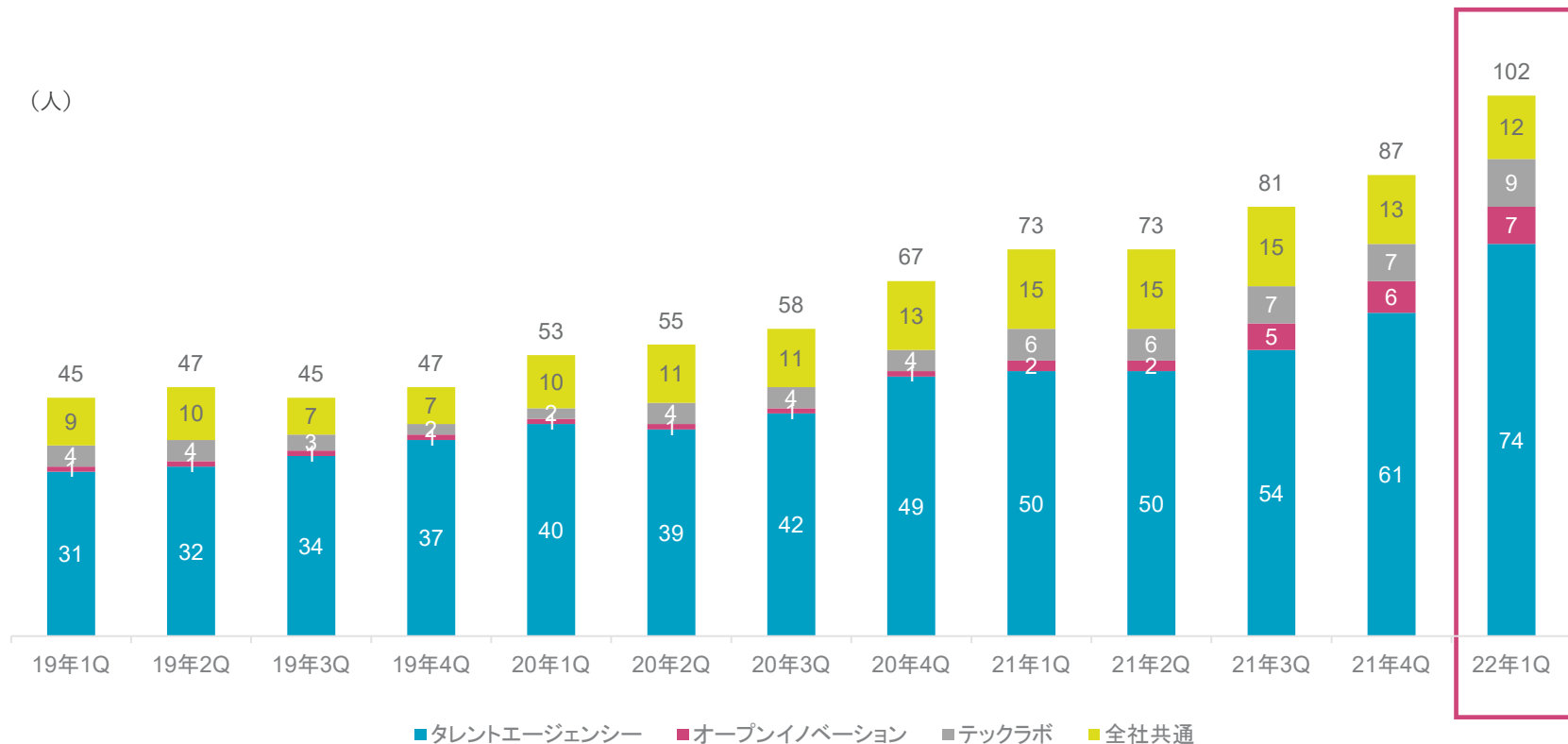
全社受注額推移

コロナ禍であっても革新的なサービスを提供するスタートアップ企業からの需要は拡大傾向にあり、受注は順調に推移し、過去最高を記録

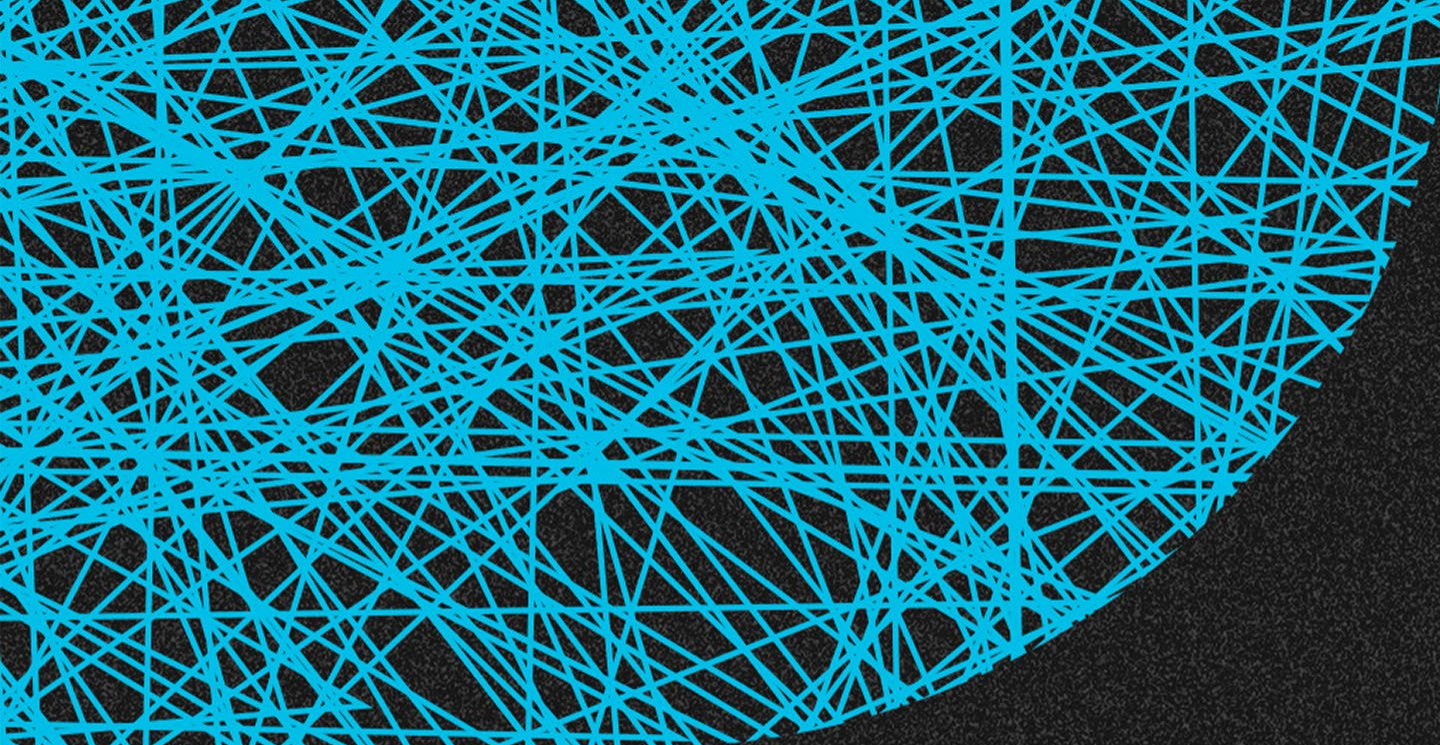


正社員数推移

採用強化が計画通りに推移し、社員数は順調に増加（新卒第一期生8名含む）



各サービスの状況



Talent Agency

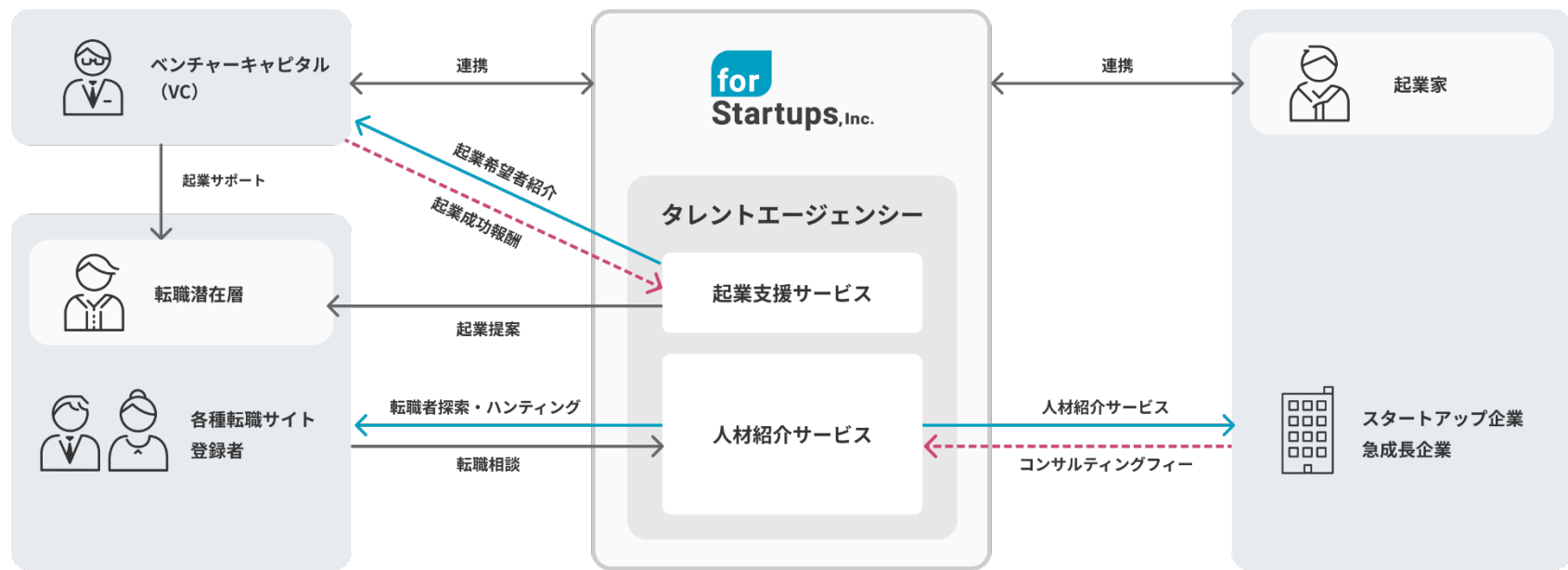
タレントエージェンシーサービス

【タレントエージェンシー】ビジネスモデル

起業支援サービスは、成功報酬でベンチャーキャピタル等から手数料収入などを得ます。

人材紹介サービスは、スタートアップ企業等から成功報酬で手数料収入、コンサルティングで固定報酬などを得ます。

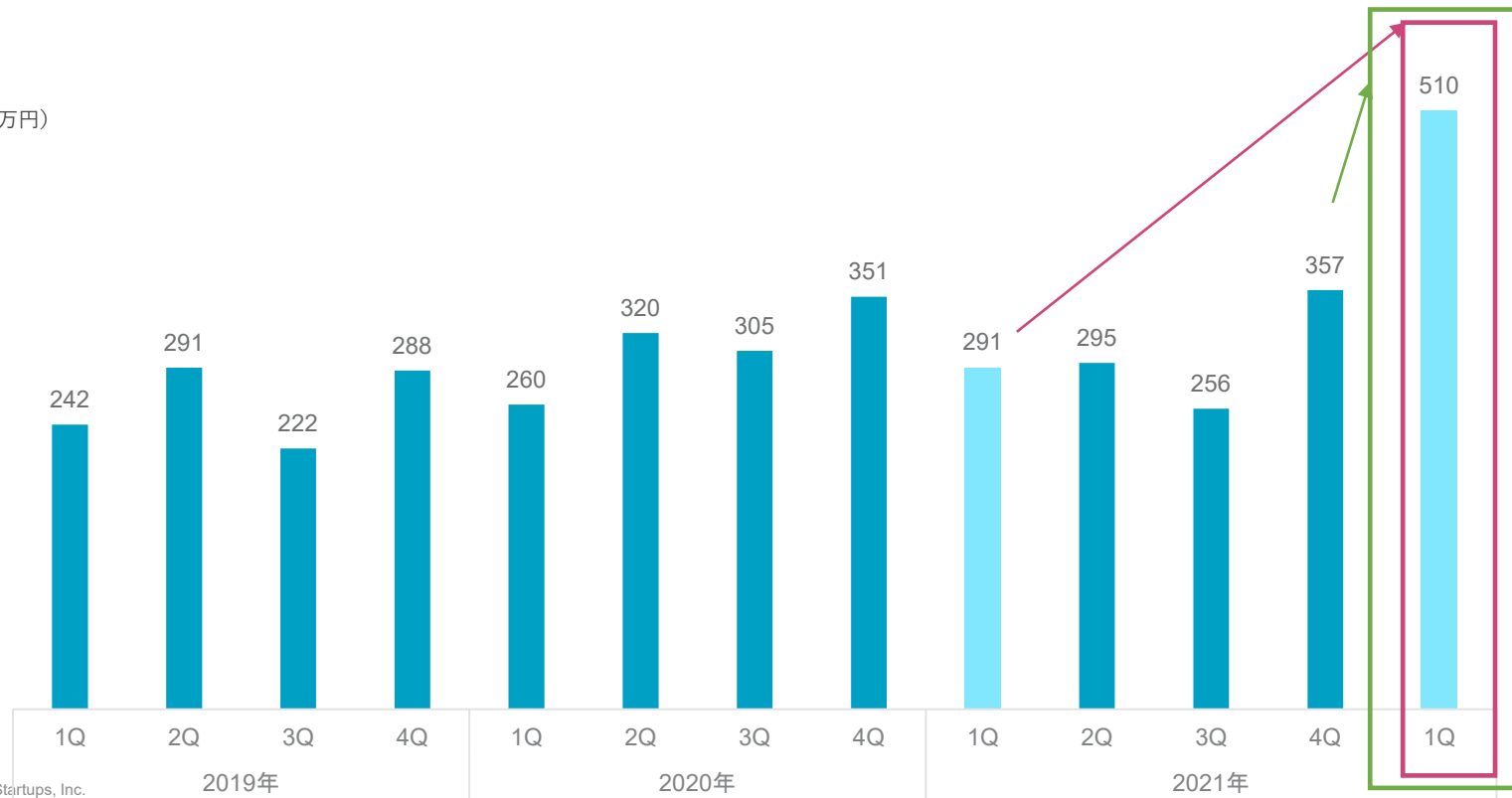
両サービスともに、ヘッドハンティングで転職サイトを利用した場合に手数料支払いが発生します。



【タレントエージェンシー】 四半期売上高推移

新型コロナウイルスの影響が減少し、市場が回復傾向の中、注力クライアントへの決定が重なり
過去最高の売上高

(百万円)

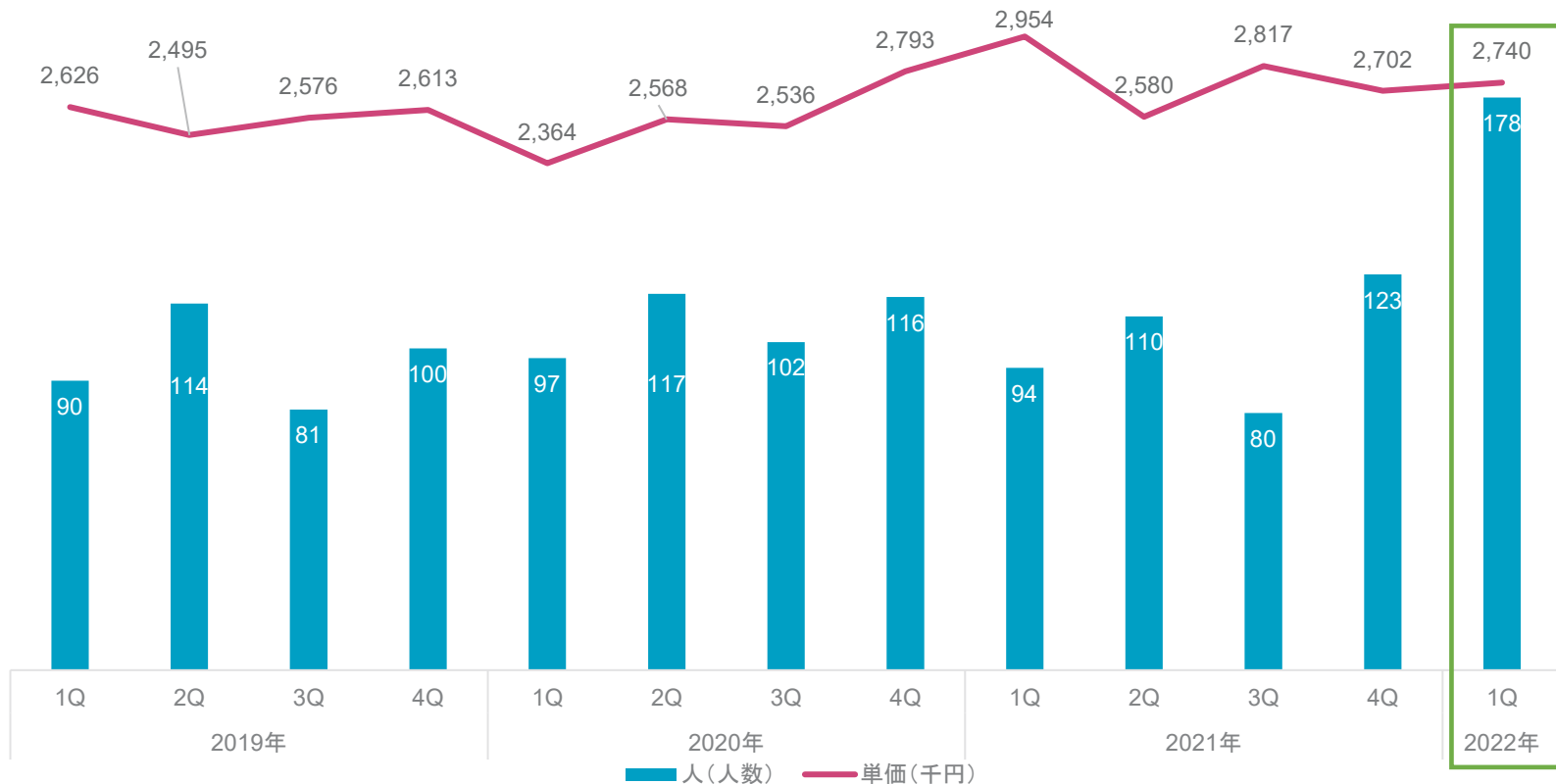


前年同四半期比
+ 75.3%

直前四半期比
+ 42.9%

【タレントエージェンシー】人材紹介 取引数と単価

採用強化企業への集中的な支援が功を奏し、人材紹介取引数が増加



VCや大学と連携して、スタートアップ起業家を創出

★☆☆ YOURMYSTAR

ユアマイスター / 星野貴之 CEO (楽天出身) / 2016年8月設立
日本最大級のサービスECプラットフォーム運営

Graffer

グラファー / 石井 大地 CEO (リクルート出身) / 2017年7月設立
行政サービスのデジタル改革推進

TERASS

TERASS / 江口亮介 CEO (マッキンゼー出身) / 2019年4月設立
不動産ITサービス運営



Blue Practice / 鈴木 宏治 代表取締役社長 (日本IBM出身) / 2019年2月設立
医療シミュレータの開発・製造・販売

Yuimedi

Yuimedi / グライムス 英美里 代表取締役社長 (マッキンゼー出身) / 2020年11月設立
医療のリアルワールドデータ*を用いた研究をデジタルソリューションでサポート

*リアルワールドデータ (RWD) とはレセプトデータや電子カルテデータ、DPCデータ等、臨床現場で得られる診療行為に基づく匿名化された医療ビッグデータ



NABLA Mobility / 田中 辰治 代表取締役社長 (BCG出身) / 2021年4月設立
航空機業界の効率改善、地球全体の脱炭素に貢献するソリューションを、AIやデータを活用して提供

【タレントエージェンシー】支援実績企業例

ANDPAD

hey

LegalForce

zeals

Mobility
Technologies

FEZ

SmartNews

mercari

RakSul

sansan

DeNA

SMS

Money Forward

MEDLEY

free

SmartHR

Lancers

WealthNavi

Graffer

EXAWIZARDS

READYFOR

BASE

Mirrativ

ビザスク

UZABASE

FINATEXT

yappli

PLAID

SHOWROOM

AXELSPACE

KAKEHASHI

GROOVE X

EVANGE (エヴァンジェ)

累計170名以上のCXO・経営幹部層の代表的な支援事例をご紹介しているオウンドメディア

- ・ 個をエンパワーするプラットフォーム運営

コナラ CEO 鈴木 歩 氏 *支援時はCOO

- ・ 商業的な月面開発を目指した事業・研究開発

ispace CFO 野崎 順平 氏

- ・ ECプラットフォームや決済サービスを提供

BASE COO 山村 兼司 氏

- ・ クラウド人事労務ソフトを提供

SmartHR COO 倉橋 隆文 氏

- ・ 国内初日本最大級のクラウドファンディングサービス

READYFOR CFO 名和 俊輔 氏

- ・ ビジネスチャットChatworkの運営

Chatwork CFO 井上 直樹 氏



<https://evange.jp/>

常務取締役 恒田有希子が、第17回グロービス アルumni・アワード「創造部門」を受賞
社会や組織の課題解決に果敢に挑戦し、事業の創造・組織の変革に成果を上げたと評価



グロービス経営大学院

GRADUATE SCHOOL OF MANAGEMENT, GLOBIS UNIVERSITY

ALUMNI AWARDS

アルumni・アワード

2021年度「創造部門」受賞



Open Innovation

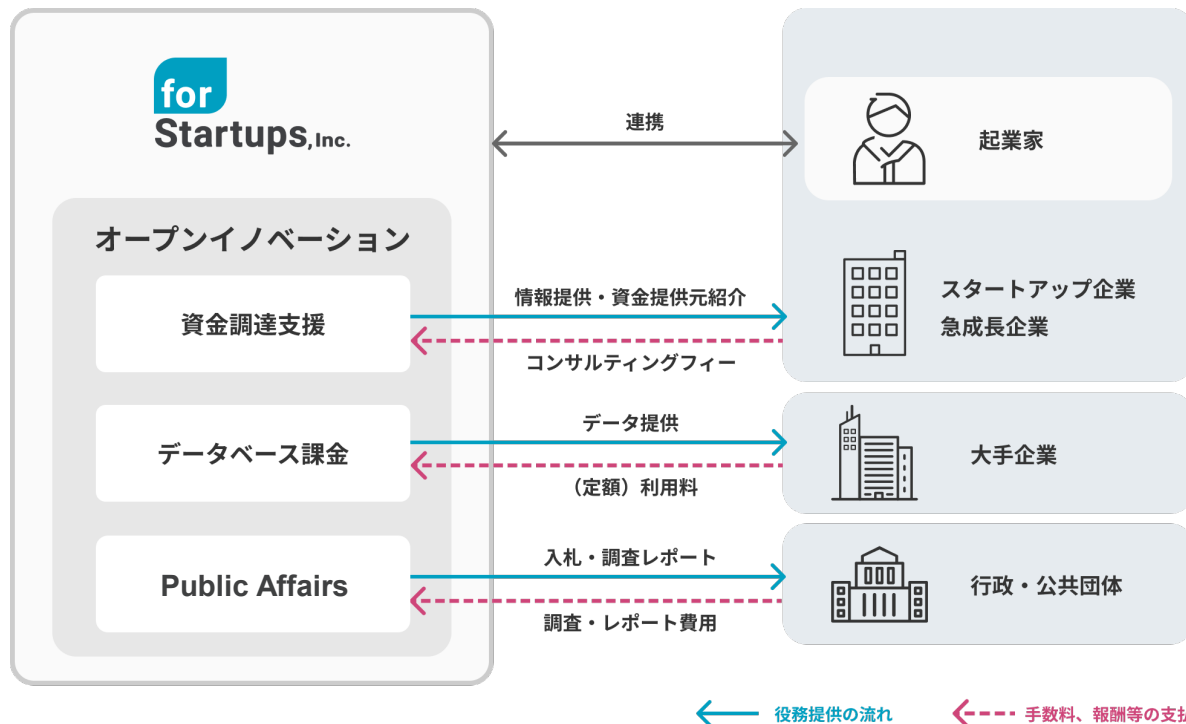
オープンイノベーションサービス

【オープンイノベーション】ビジネスモデル

資金調達支援は、スタートアップ企業等から調達金額に応じた手数料収入を得ます。

データベース課金は、データ利用料が収入となります。

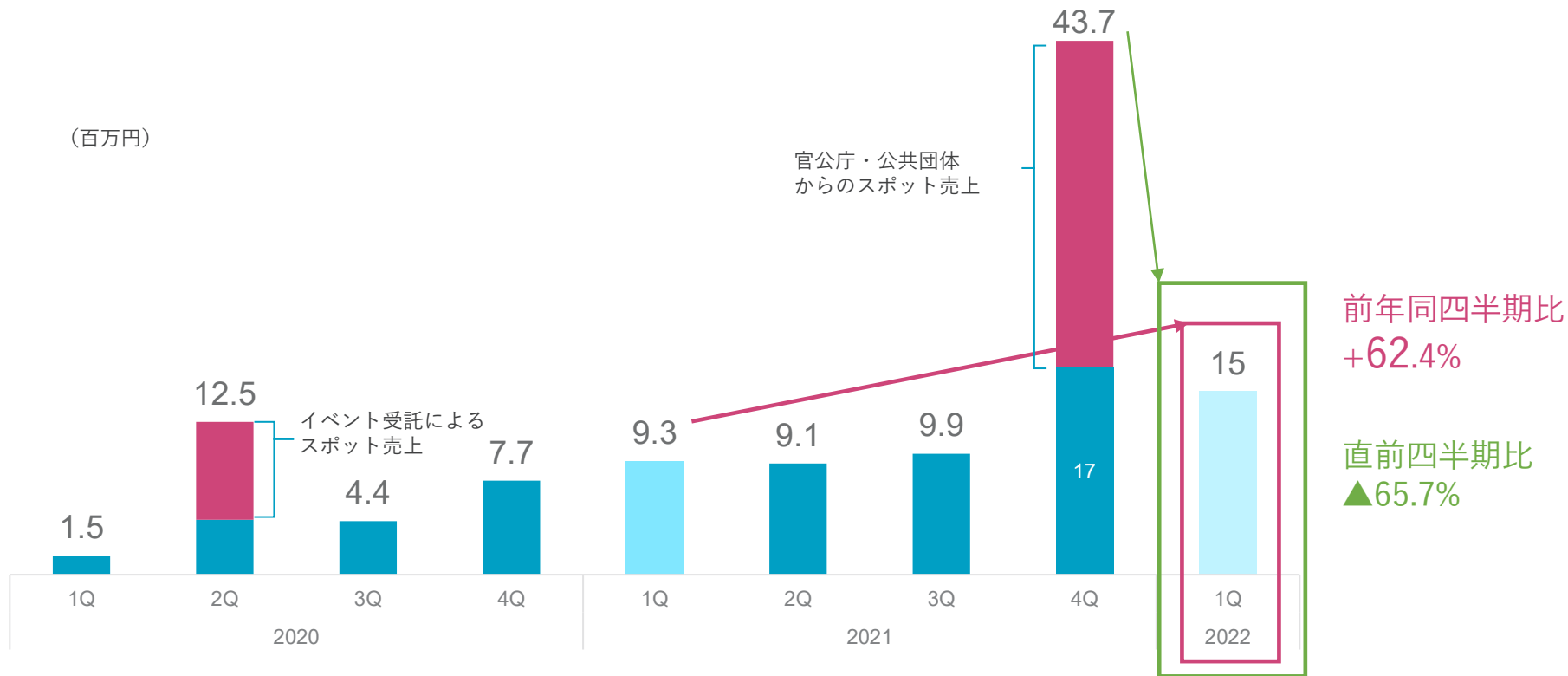
Public Affairsは、行政・公共団体に各種プロジェクトが採択され、調査レポート作成収入などを得ます。*



*作業を一部を外注する場合、
外注費用が発生する場合があります。

【オープンイノベーション】 四半期売上高推移

地方自治体の主催するインキュベーションプログラムなどにも積極的に連携を図り、
営業先を拡大中



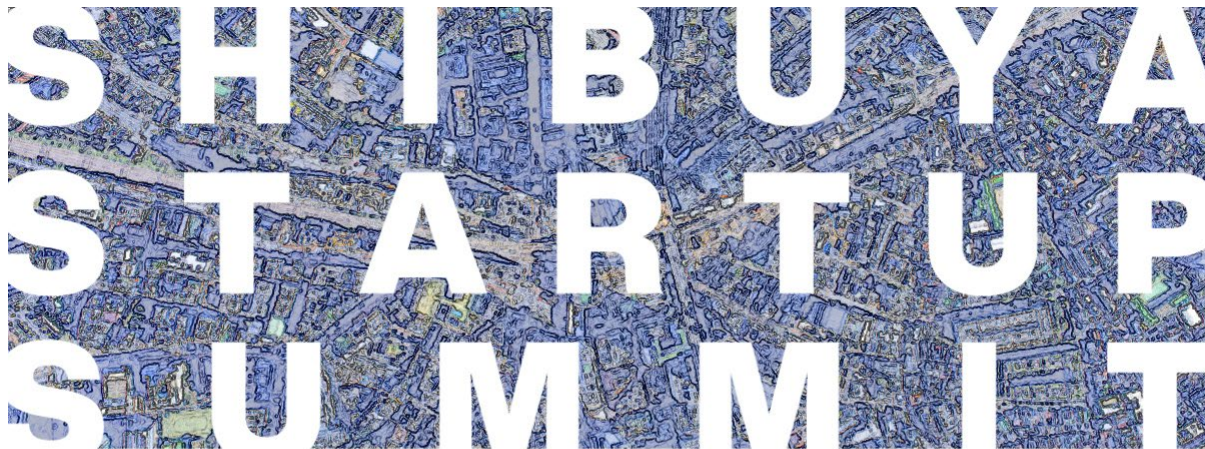
TOPICS : 【 Public Affairs 】 地方自治体とも連携をスタート

浜松市「Next Innovator 育成事業」運営者として採択



TOPICS : 【 Public Affairs 】 地域密着型プロジェクトの受託

東急不動産株式会社が運営する「SHIBUYA STARTUP SUMMIT」のメインパートナーとして、渋谷におけるスタートアップエコシステム構築に向けたコミュニティ形成に関するイベントやプログラムの運営支援業務を受託



エンタープライズ版は、国内スタートアップ企業と、スタートアップとの協業を希望する事業会社や投資家など、それぞれがアライアンスパートナーを見つける機会提供をサービス内容としています。

エンタープライズ版4つの特徴

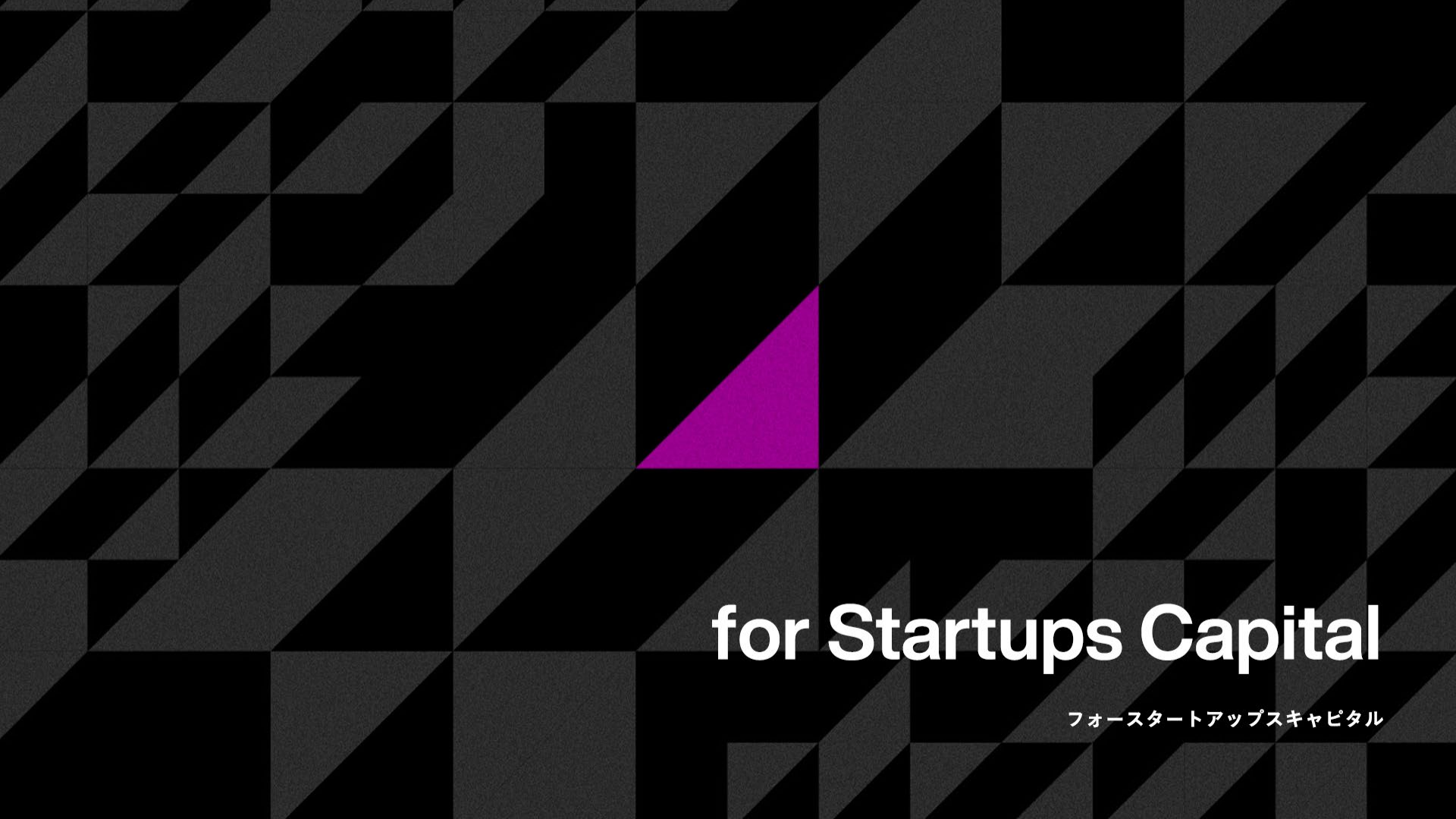
1. 全ての検索機能が利用可能
2. 類似サービスの閲覧検索
3. リストアップ機能
4. 商談オファー

STARTUP DB

ENTERPRISE

事業創造をスタートアップと共に

正式版リリース！



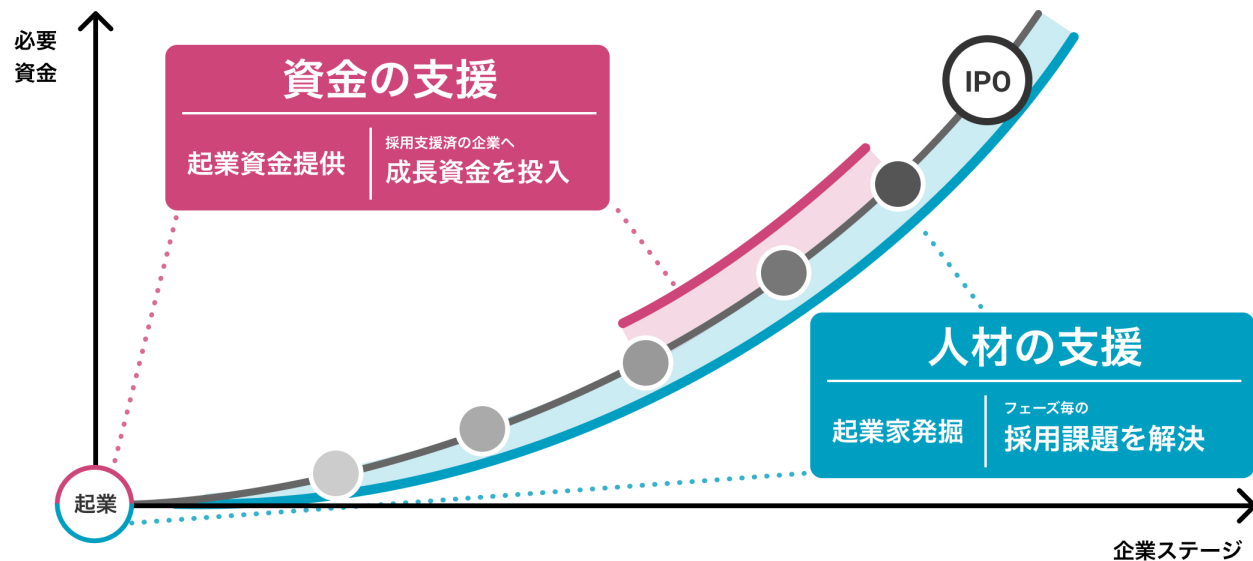
for Startups Capital

フォースタートアップスキャピタル

フォースタートアップスキャピタルで目指すもの

日本を代表するグローバルスタートアップ企業を生み出すために、
「人材」と「資金」を質・量ともに提供する、新しい形のハイブリッドキャピタルを目指す。

責任と覚悟を持って起業家を支え、当社ケイパビリティを注力することによって投資先企業の成長速度と成功確度を高める。
結果として、日本を代表するグローバルスタートアップ企業を創出することにより、日本全体のスタートアップエコシステムの発展に貢献する。



日本を代表する
グローバルスタートアップ
企業の成功事例を創出

2021年8月27日付でフォースタートアップス1号投資事業有限責任組合の設立を予定

項目	詳細
ファンドの名称	フォースタートアップス1号投資事業有限責任組合
ファンド組成目的	当社の主力サービスであるタレントエージェンシーサービスとのシナジーを創出し、当社が定義する成長産業支援をより強固なものとするため、「資金」支援として投資事業を開始する
投資対象	主として国内のスタートアップ、ベンチャー企業 ミドル・レイターステージおよび起業支援案件
出資者	フォースタートアップスキャピタル合同会社（2億円） 株式会社三井住友銀行 SMBC戦略出資4号投資事業有限責任組合
組合設立日	2021年8月27日（予定）
組合存続期間	10年間、2年の延長オプション有
ファンドサイズ	上限15億円

中長期を見据えた 考え方

2022年3月期「ハイブリッドキャピタル元年」と位置付け

フォースタートアップスは創業以来、成長産業の支援インフラを中長期で構築することを目指し、人材の支援から着手
2022年3月期を「ハイブリッドキャピタル元年」と位置づけ、人材の支援に加え、資金の支援を開始



中長期目標

成長産業の支援インフラの構築

ハイブリッドキャピタル

成長産業支援に最も重要な2つの要素を組み合わせ、スタートアップ企業の早期成長を促す

人材の支援

タレントエージェンシー

成長産業、ユニコーン企業の輩出には優秀な人材が必要不可欠。フォースタートアップスのタレントエージェンシーは、成長企業の戦略に寄り添い、優秀人材を市場から発掘し紹介したり、VCと連携し起業家の輩出につなげます。

資金の支援

ベンチャーキャピタル他

成長産業に必ず必要な資金支援。フォースタートアップスは、大企業からの資金調達を支援するサービスや、ベンチャーキャピタルの設立などにより、スタートアップに資金支援を行います。

エコシステム

VCとの連携

スタートアップ企業の協調支援

情報連携による協調支援

情報

STARTUP DB

成長産業に特化した情報プラットフォーム

成長産業における市場の可視化

行政

Public Affairs

産学官コミュニケーション

官公庁・公共団体との連携強化

大企業

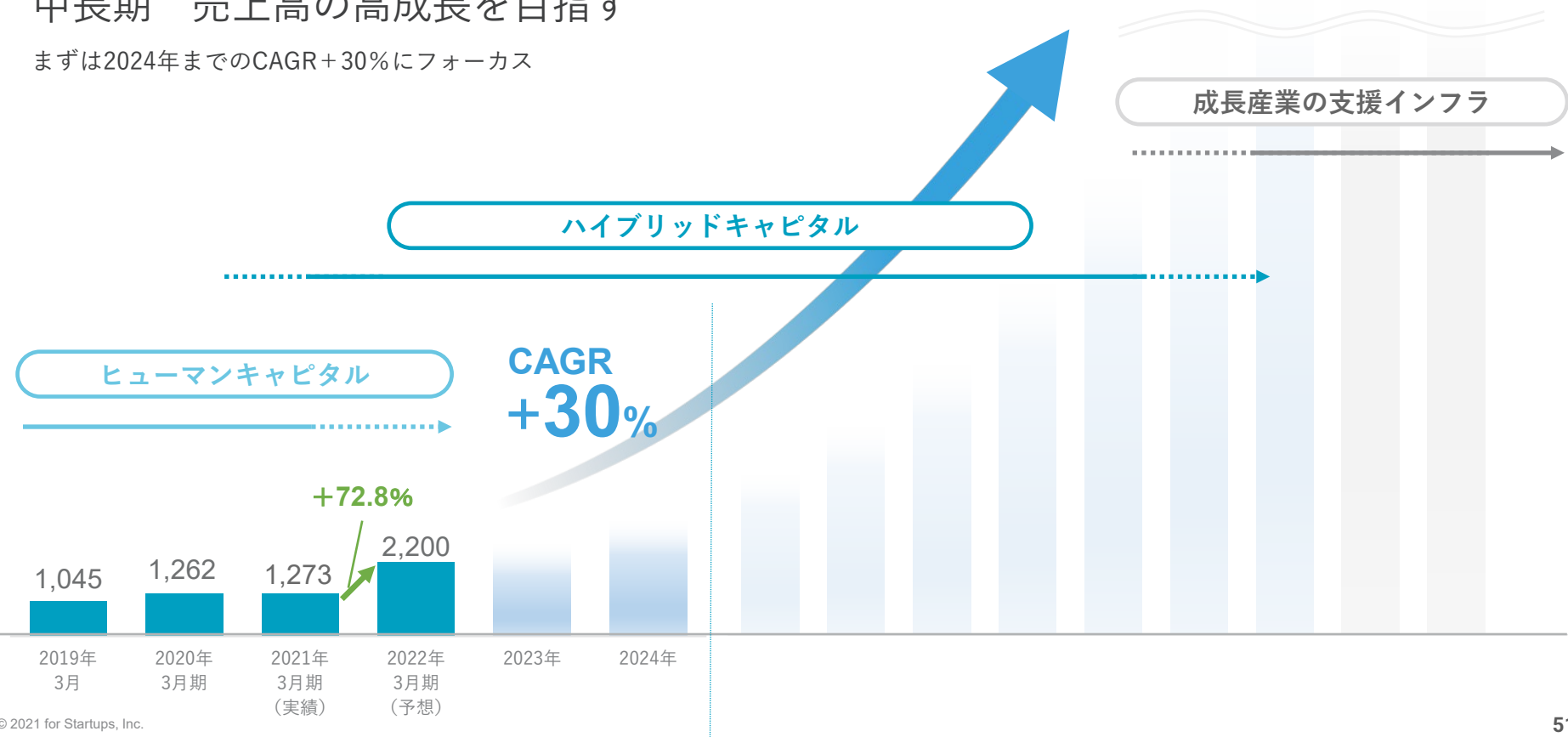
Enterprise

スタートアップ企業と大企業の連携

大企業のCVCや、イノベーション部門との連携を強化

中長期 売上高の高成長を目指す

まずは2024年までのCAGR+30%にフォーカス



A view of Earth from space, showing the horizon and a satellite in orbit. The Earth's surface is visible with land and oceans, and the atmosphere is glowing blue. The background is a dark space filled with stars.

for Startups

すべては、スタートアップスのために。

世界で勝てる成長産業・成長企業を日本から生み出す。

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合において、当社は、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新・改訂を行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。



すべては、スタートアップスのために。

APPENDIX

2022年3月期下期は、拠点拡大により地代家賃の増加、人員増による人件費増を予定

(百万円)

